



Corporate Profile

長い歴史の中で蓄積した技術とノウハウで 多彩な事業を展開し、シナジー効果を発揮する。



取締役社長 岡本 芳寛

常にお客様の近くで活動し、学び、 成長・発展を続けてきた。

岡本工業株式会社は、昭和17年の創業以来、常にお客様と共に歩み、お客様のニーズに応え、お客様から学びながら成長・発展を続けてきました。当社は現在、4つの部門で事業を展開しています。石油・化学などのプラントの設計・施工からメンテナンスまでを一貫して行う「プラント設備工事」事業、機械産業などの工場において設備に関するさまざまなエンジニアリングやサービスを提供する「保全・生産支援」事業、生産ラインの自動化・効率化を搬送設備の開発・導入で実現する「搬送設備」事業、そして、自動車の部品などを自社工場で製造・供給する「精密金属加工」事業です。

一見、それぞれが異なるフィールドで独自に展開しているように感じられるかもしれませんが、これらの事業は、いずれも当社の長い歴史の中で、お客様との関係を深めながら築き上げてきたものです。創業当時、製油所の配管や製缶工事を手がけていた当社は、そこからプラント設備工事全般に事業領域を拡大していきました。そこで蓄積した技術とノウハウを基に、石油・化学系以外のお客様も開拓し、機械産業や自動車産業の分野に進出していきます。長年お客様のすぐ近くで活動し、お客様の業務や生産ラインについて熟知しているからこそ、最適な生産付帯設備や搬送設備の提案・提供が可能です。一方で、自動車部品メーカーのお客様からモノづくりに対する姿勢と技術を学び、自らも製造の分野に挑戦することになりました。「生産者・供給者」

の立場にもなったことで、お客様との距離がより縮まったといえます。

高度な技術力と独自性で 「日本のモノづくり」を支える。

日本の製造業を取り巻く環境は急速に変化しており、確かな存在意義を示さなければ、生き残り、勝ち抜くことはできません。当社の最大の強みは、技術力です。豊富な実績を持つ配管工事などの設備工事技術がトップレベルにあるのはもちろん、高圧ガス認定工事を手がけられることも業界で優位性を発揮できる特色です。精密金属加工では、他社にはあまり類を見ない多軸自動盤を中心にした製造体制で、高い生産性と高品質を両立しています。こうした高度な技術力により、お客様の効率化・コスト削減ニーズに応え、貢献しています。

各事業部門が連携して生み出すシナジー効果も、当社の強みの一つです。大規模工事案件の際は部門の垣根を越えて人材・人員を投入する、搬送設備部門が独自開発した自動検査機を精密金属加工の生産ラインに導入するといった事例も多く、お客様にトータルなソリューションを提供する



と同時に、自社の最新技術をアピールする効果も上げています。

私たちが関わっている石油産業や自動車産業は、日本の社会基盤を支える産業であり、景気動向や社会の潮流の影響を受けながらも、「世の中になくってはならないもの」という大前提は今後も変わらないでしょう。岡本工業の社員は、一人ひとりが「社会を支える」「社会に貢献する」誇りと熱意を持ってそれぞれの仕事に取り組んでいます。

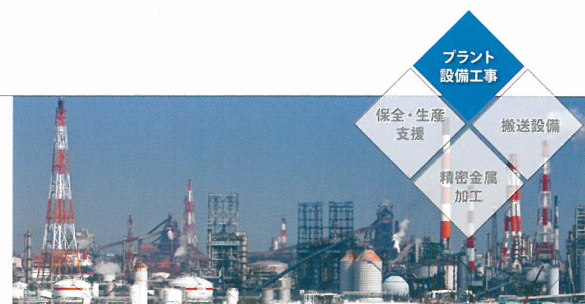
グローバル化の流れを受け、当社でも、アイルランドの子会社を拠点として欧州や中東で新たなビジネスチャンスを模索しています。ただ、あくまでもメインステージは、ニッポンです。さらなる企業努力と技術開発によって、「日本のモノづくり」の一翼を担っていきたいと考えています。

岡本工業の4部門



プラント設備工事

計画段階から提案を重ね、設計・施工・メンテナンスを含む一貫した工事を実現。



「モノ・人」の迅速な供給により 大型案件にも安心の対応。

製油所の配管工事などを長年手がけてきた当社の技術とノウハウを活かし、石油・化学・食品・水処理などのプラント設備工事分野において、資材調達も含めた総合的なサービスを提供します。主な工事内容は、各種プラント建設工事や配管工事、消防設備の設計・施工、機器の据付・仕上げ工事、そして各種メンテナンス業務などです。独自の工事管理システムを駆使し、設計から施工、アフターサービスに至るまで、当社の一貫した管理により、効率的で安全かつ高品質な工事を実現します。

プラント設備工事部門における当社の最大の強みは、千葉工場（千葉県市原市）、水島工場（岡山県倉敷市）と、東西2箇所に自社製作工場を有し、内作加工品を迅速かつ安定的に供給できることです。工場で検査実施後に現地搬入するなど、効率的で高品質の施工体制を確立しています。これまでに数々の大型案件を手がけた実績があり、作業員数が100名を超えるような大規模プロジェクトにも対応可能です。

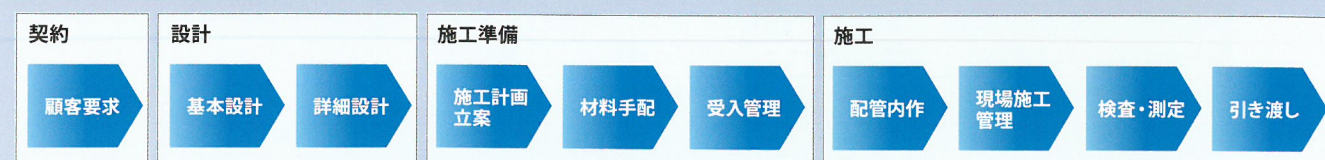
「高圧ガス」や「独自システム」で 業界での優位性を発揮する。

高圧ガス保安法の大臣認定試験者（管類）であることも、当社の強みの一つです。当社と同程度の企業規模の工事会社でこの認定を得ているところは少なく、確かな優位性になっています。お客様にとっては、高圧ガス関連の工事の申請や実施の負担を軽減できるメリットがあり、厳格な品質管理体制で取り組む当社の工事には、高い信頼をいただいています。

設備設計段階からお客様へのヒアリングを重ね、当社からも提案しながらきめ細かくニーズをつかんで施工を行うため、お客様の工期短縮やコスト削減要求に充分にお応えできますし、変更・修正にもフレキシブルに対応できます。独自の工事管理システムのリニューアルにも取り組み、工事中の進捗・原価管理がオンタイムで行える機能を追加して、さらなる効率化・ローコスト化を目指しています。



プラント設備工事業務フロー



保全・生産支援

「提案型」の設備工事とサービスで
お客様のあらゆるニーズに応える。



工場内一括給水・給油設備などで 多数の設計・施工実績。

当社がプラント設備工事で蓄積した技術とノウハウを基に、石油・化学系以外のお客様、主に精密機械部品などを製造する工場において、設備保全工事や生産に関するさまざまなサポート業務を行います。精密機械工場などでは、製品の加工・洗浄のために大量の水や油を使用します。配管工事分野で高いレベルの技術力を有する当社は、工場の核となる工場内一括給水・給油設備に対し、ポンプの選定から設計・施工、引渡し後のフォローまで、一貫したサービスを提供できます。

当社の保全・生産支援事業は、「提案型」のビジネスです。お客様の「困った」にソリューションを提案してお応えします。例えば、「生産機械を増強するが、給水設備は大丈夫?」といった不安には、ライン統合や設備の改善提案を行う、「タンク清掃の頻度を減らしてコスト削減したい」といったご要望には、ろ過システムの変更提案で解決する、というように、お客様の抱えておられる問題・課題に取り組みます。

大規模一括設備工事から 小さな「困った」にもすぐ駆けつける。

大規模一括設備工事だけでなく、工場施設の補修工事、搬送設備の移動・据付など、工事の規模や分野に関わらず、お客様のあらゆるニーズに対応します。極端に言えば、ドアノブ1個の交換でもすぐに駆けつけます。配管工事以外の土木・塗装・断熱関連の修繕・補修でも、当社のネットワークを活かした信頼のサービスを提供します。国内3営業所（水島・鹿島・波崎）と4作業所（藤沢・埼玉・高崎・福島）を拠点に周辺企業のお客様中心に事業を展開しているため、こうした迅速できめ細かいサービスが可能なのです。また、技術的に高度な懸案の解決には、スペシャリストが集まる本社の技術部がサポートします。

当社の総合力が発揮できるこの部門では、新規マーケットの開拓やさらなるサービスの拡充を目指して、日々努力を続けています。工場設備に関する「困った」をお持ちのお客様は、どんなことでもまずは一度当社にご相談ください。

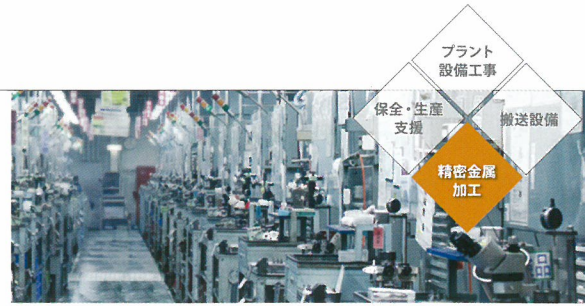


工事までの流れ



精密金属加工

優秀な技術者たちが支える「現場力」で
「世界で戦える製品」を提供する。



6軸自動盤を中心とした生産体制で 大量かつ高精度の製品を加工。

当社は、自社工場の塙第一工場・塙第二工場（福島県東白川郡塙町）において、自動車エンジン関連部品（インジェクターやロッカアームの部品など）、ベアリングなどを製造しています。生産性の高い多軸（6軸）自動盤にて、月産1400万個体制で旋削加工を行えます。一般的なNC加工機に比べて加工スピードが3～4倍の6軸自動盤は、操作・管理などに高いスキルが必要ですが、当社は熟練の技術者を擁し、独自の生産設備保守・保全能力を持つことで、6軸自動盤中心の生産体制を可能にしています。

製品に合わせてレイアウトの検討、最適な工具の選定や加工条件の設定を行い、6軸自動盤とNC加工機との組み合わせにより、複雑かつ高精度な製品の生産にも対応できます。難削材（マルテンサイト系・オーステナイト系ステンレスや軸受鋼など）の加工技術も確立しています。こうした技術を生み出しているのは、高い技術力とスキルを持つ当社の豊富な人材です。優秀な技術者たちが支え、高め続ける「現場力」により、「世界で戦える製品」を提供できるのです。

独自技術と万全の品質管理で お客様のニーズと信頼に応える。

当社では、自社内で旋盤の刃具を設計・製作することで、受注から生産までのリードタイムを短縮し、製品コストを削減しています。また、従来6軸自動盤で一度に1個生産していたものを2個生産できるようにする技術開発に取り組み、当社比生産率70%上昇、コスト40%削減を実現しました。

いくらローコストで高機能の量産ラインを保有していても、不良品を出してしまっては意味がありません。当社では、日々の気づきを迅速にフィードバックさせることで、不良品を「作らない・流さない」万全の品質マネジメントシステムを構築しています。基本精神は、「後工程をお客様と考える」こと。社内教育と改善活動を徹底し、各工程の作業員が、品質の維持・向上に努めています。また、自社開発の自動検査機も導入しています。ISO9001に基づく品質管理に加え、ISO14001を基準とした省エネルギー・省資源活動を行い、環境に配慮した生産活動を行っています。

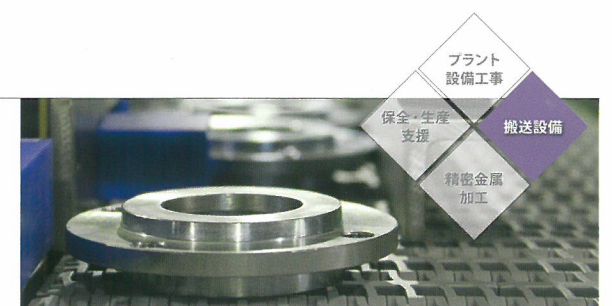


量産までの流れ



搬送設備

オリジナル製品も開発する
高度なFA技術で生産ラインを効率化。



豊富な経験と実績で、各種設備・ 装置をトータルに提供する。

搬送設備の検討・設計から製造・設置までをトータルに提案し、独自の搬送装置でお客様の抱えるFA（ファクトリー・オートメーション）に関する問題・課題を解決します。コンベアやシリンダ、センサに加え、供給装置や集荷集積装置、各種付帯設備などを組み合わせ、ニーズに応じた搬送設備を提供します。これまで、自動車産業のお客様を中心に、国内はもちろん、欧米やアジアなどでも多数の案件を手がけてきました。

搬送ラインの設計・施工だけでなく、部品や製品の供給・集配を担う装置の洗浄や検査を行う装置も併せて提供し、お客様の生産性の向上、省力化・省人化に貢献できるのが、当社の特色です。長年の経験と実績をもって、検討・設計段階から積極的な提案を行い、短納期にも対応できる技術力を有しています。

独自のアイデアで付加価値を生み、 国内外のマーケットに進出。

お客様のニーズが年々高度化する流れを受け、当社では、独自の技術とオリジナル製品の開発に取り組んできました。円形金属部品的高速給品や方向整列を可能にし、騒音の軽減やキズ対策に効果を発揮する「無振動式給品装置（マルチリングフィーダ）」、コンベアが屈折して製品の集荷箱投入時の落下距離を短縮し、キズの発生を防ぐ「屈折式緩衝コンベア」などが代表例です。いずれも、独創的なアイデアから生まれた、他社には真似できない製品であると自負しています。また、開発した自動検査装置や搬送装置を当社の他事業へ導入し、現場での意見をもとに改善に取り組むことにより、お客様へ提案するソリューションの付加価値をより一層高めています。

搬送ラインの構築はお客様の製品や工場の規模、生産体制などによって多種多様であり、オーダーメイドで対応しています。今後も、さまざまな業態のお客様のあらゆるニーズに最適な提案ができるよう、技術を研鑽し、独自製品の試作・開発を重ねながら、国内外で事業を展開していきます。



搬送設備業務フロー



Corporate Data

 岡本工業株式会社

会社概要 Corporate Profile

社 名 岡本工業株式会社
Okamoto Industries Co., Ltd.

本 社 所 在 地 〒140-0002
東京都品川区東品川4丁目12番6号
日立ソリューションズタワーB 15階
03-6712-4481 (代表)

U R L <http://www.okamoto-kk.co.jp>

設 立 1948年 (昭和23年) 3月2日

資 本 金 3,000万円

事 業 内 容 各種配管工事建設施工
各種鉄骨、製缶工事設計施工
消防施設工事設計施工
自動搬送装置設計・製造・設置
各種金属旋削加工一式

代 表 者 代表取締役社長 岡本芳寛

取 引 先 銀 行 三菱東京UFJ銀行 大井支店
三井住友銀行 田園調布支店
城南信用金庫 大井支店
日本政策金融公庫
商工組合中央金庫 大森支店

従 業 員 数 222名 (正社員 158名、2017年4月現在)

許 可 / 認 可 特定建設業許可国土交通大臣許可 (管工事業)
一般建設業許可国土交通大臣許可 (消防施設工事業)
高圧ガス保安法 大臣認定試験者 (管類)
ISO 9001 (高圧ガス保安協会)
工事業本部 / 技術部 / 工事部 / 品質保証部 /
水島営業所 / 鹿島営業所 / 波崎営業所
ISO 9001・ISO 14001 (BSI グループジャパン株式会社)
塙第一工場 / 塙第二工場
ISO 9001・ISO 14001 (BSI グループジャパン株式会社)
白河工場



沿革 History

1942年 (昭和17年) 岡本秋雄、配管・製缶工事業を創業

1948年 (昭和23年) 岡本工業株式会社を設立、プラント設備工事業を開始

1950年 (昭和25年) 東京都品川区南大井に大井工場 (本社工場) を新設

1959年 (昭和34年) 保全・生産支援事業を開始

1960年 (昭和35年) 水島出張所 (現 水島営業所、水島作業所) を開設

1964年 (昭和39年) 藤沢出張所 (現 藤沢作業所) を開設

1970年 (昭和45年) 搬送設備製造事業を開始
鹿島出張所 (現 鹿島営業所) を開設

1974年 (昭和49年) 特定建設業大臣許可

1981年 (昭和56年) 千葉工場を新設

1982年 (昭和57年) 波崎作業所 (現 波崎営業所) を開設

1984年 (昭和59年) 水島工場を新設
福島作業所を開設

1988年 (昭和63年) 搬送設備部門をオカモトシステムズ株式会社に分離

1990年 (平成 2年) 福島工場 (現 塙第一工場) を新設、精密金属加工事業を開始

1992年 (平成 4年) オカモトシステムズ福島工場 (現 白河工場) を新設

1994年 (平成 6年) アイルランドにIO Systems Ltd. を設立

1998年 (平成10年) 精密金属加工部門、ISO 9002:1994の認証取得
埼玉作業所を開設

1999年 (平成11年) プラント設備工事業部門、ISO 9001:1994の認証取得

2004年 (平成16年) 高圧ガス保安法 大臣認定試験者 (管類) の認定取得

2005年 (平成17年) 高崎作業所を開設
精密金属加工部門、ISO 14001:2004の認証取得

2011年 (平成23年) 塙第二工場を新設

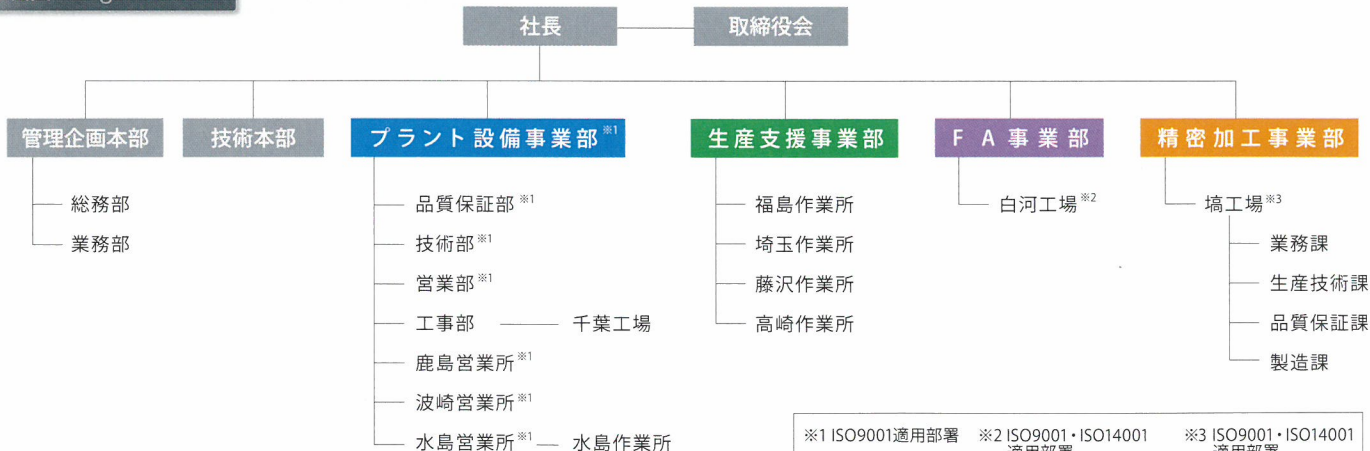
2012年 (平成24年) 岡本工業株式会社とオカモトシステムズ株式会社合併

2014年 (平成26年) 搬送設備部門 白河工場、ISO 9001:2008および
ISO 14001:2004の認証取得

2016年 (平成28年) 白河工場 第二棟を新設
塙第二工場 第二棟を新設

2017年 (平成29年) 本社を東京都品川区東品川へ移転
本社工場を白河工場へ機能統合

組織図 Organization



※1 ISO9001適用部署



※2 ISO9001・ISO14001適用部署



※3 ISO9001・ISO14001適用部署



事業所 Establishment

拠点名	住所	電話番号、FAX
本社	〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番6号 日立ソリューションズタワー-B 15階	TEL 03-6712-4481 (代表) FAX 03-6712-4482
◆ 鹿島営業所	〒314-0102 茨城県神栖市東和田4番地 鹿島石油株式会社鹿島製油所内	TEL 0299-96-1225 FAX 0299-97-1770
◆ 波崎営業所	〒314-0255 茨城県神栖市砂山21番地 ダイキン工業株式会社内	TEL 0479-46-0395 FAX 0479-46-5744
◆ 千葉工場	〒299-0107 千葉県市原市姉崎海岸81番地	TEL 0436-61-1671 FAX 0436-61-0479
◆ 水島営業所 / 水島工場	〒712-8055 岡山県倉敷市南畝2丁目12番24号	TEL 086-455-9670 FAX 086-455-9674
◆ 水島作業所	〒712-8054 岡山県倉敷市潮通2丁目1番地 JXTGエネルギー株式会社 水島製油所B工場内協力会社センター218号	TEL 086-455-9659 FAX 086-455-1962
◆ 福島作業所	〒963-6101 福島県東白川郡棚倉町大字堤字ニカキ180番1号 日本精工株式会社福島工場内	TEL 0247-33-4997 FAX 0247-33-4969
◆ 高崎作業所	〒370-3344 群馬県高崎市巾見町941-2 日本精工株式会社 榛名工場内	TEL 027-395-0526 FAX 027-395-0527
◆ 藤岡工場	〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木465	TEL 0274-50-9522 FAX 0274-50-9524
◆ 埼玉作業所	〒348-0016 埼玉県羽生市大沼1丁目1 日本精工株式会社埼玉工場内	TEL 048-565-2262 FAX 048-565-2392
◆ 藤沢作業所	〒251-0021 神奈川県藤沢市鵠沼神明1丁目5番50号 日本精工株式会社藤沢工場内	TEL 0466-23-7373 FAX 0466-23-7308
◆ 塙第一工場	〒963-5342 福島県東白川郡塙町大字伊香字中妻241番地5	TEL 0247-43-1111 FAX 0247-43-1113
◆ 塙第二工場	〒963-5407 福島県東白川郡塙町大字西河内字上福沢1番地13	TEL 0247-43-1911 FAX 0247-43-1913
◆ 白河工場	〒961-0303 福島県白河市東釜子字大山78番地3	TEL 0248-34-2091 FAX 0248-34-2824

設備 Facilities

プラント設備工事 保全・生産支援部門

千葉工場

◆敷地面積：2,450㎡	
◆床面積：1,197㎡	
◆機械設備：	
片脚橋形クレーン 2.8t (屋外)	1台
天井形クレーン 2.8t (屋内)	3台
自走トロカ車	1台
バンドソー 400m (プログラムカット)	1台
500m (プログラムカット)	1台
TIG溶接機	3台
アーク溶接機	6台
MAG溶接機	1台
フェーシングマシン	1台
小口径管ポータブル面取り機	1台
スクリーコンプレッサー	1台
高速切断機	1台
エアープラズマ切断機	1台
ポジショナー	1台
低軸式ターニングロール1t	1台
全歯車式直立ボール盤	1台
蒸気ボイラー	1台

水島工場

◆敷地面積：1,985㎡	
◆床面積：572㎡	
◆機械設備：	
片脚橋形クレーン 2.8t (屋外)	1台
片脚橋形クレーン 2.8 (屋外)	1台
天井形クレーン2.8t (屋内)	2台
バンドソー 400m (プログラムカット)	2台
TIG溶接機	1台
アーク溶接機	5台
フェーシングマシン	2台
溶接棒乾燥機	1台
高速切断機	1台
パイプカッター	1台
クリーンカッター	1台
ロータリーカッター	1台
ユニテール	1台
テーブルリフター	1台
コンプレッサー	1台
プロバイザー	1台
全歯車式直立ボール盤	2台

精密金属加工部門

塙第一工場

◆敷地面積：9,595㎡	
◆床面積：第1棟 2,640㎡	
第2棟 997㎡	
◆生産設備：	
6軸自動盤	47台
φ16	26台
φ22	4台
φ26	4台
φ35	13台
◆測定器類：	
真円度測定機・ピッカース硬度計	
形状測定機・表面粗さ測定機	
投影機・マイクロスコープ 等	
◆その他専用設備：	
プロファイル研削盤・成形研削盤	
自動検査機・洗浄機 等	

塙第二工場

◆敷地面積：4,295㎡	
◆床面積：第1棟 643㎡	
第2棟 900㎡	
◆生産設備：	
6軸自動盤	12台
NC加工機	15台
小径超精密CNC旋盤	1台
スリット加工機	1台
複合加工機	1台
◆測定機類：	
工具顕微鏡 等	
◆その他専用設備：	
自動検査機・洗浄機・遠心脱油機 等	

搬送設備部門

白河工場

◆敷地面積：9,800㎡	
◆床面積：589㎡	
◆機械設備：	
旋盤	1台
縦型フライス盤	1台
ボール盤	7台
シャーリング 8尺	1台
コンターマシン	1台
メタル切断機	1台
スポット溶接機	1台
TIG溶接機	4台
アーク溶接機	1台
MAG溶接機	4台
プラズマ切断機	1台
プレス機 30t	2台
天井クレーン 2.8t (屋内)	
エアコンプレッサ	
塗装場	



〒140-0013

東京都品川区南大井5丁目4番20号

TEL. 03-3762-1431 (代表) FAX. 03-3768-4195

<http://www.okamoto-kk.co.jp>



QRコード

